

放射線科

1. 概要

2014年1月には石原部長、高田副部長、太田医長の3人であったが、4月に後期研修医として澤田先生の加入、9月に人事異動があり、2014年12月には、石原、高田、中道医員、澤田医員で診療している。

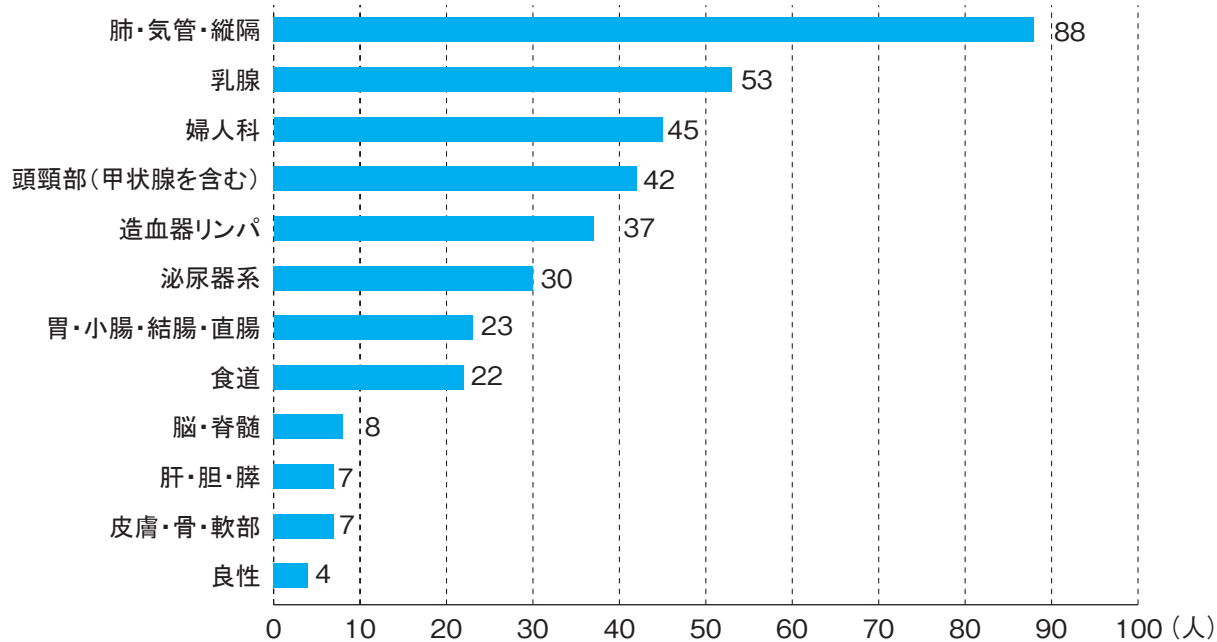
この1年間の業務実績は、読影が29,178件（CT 20,260件、MRI 7,788件、アイソトープ 1,130件）、このうち病診連携室経由の検査はCT 408件、MRI 287件、アイソトープ 23件であった。その他、血管造影・IVR 103件、甲状腺機能亢進症に対するヨード内用療法 5件、骨転移に対するストロンチウム治療 3件、放射線治療の新患 367件であった。

2015年以降に向けての活動としては、放射線治療装置の更新・増設やPET/CT、SPECT/CT導入の準備の詰めを行った。

(部長 石原 俊一)

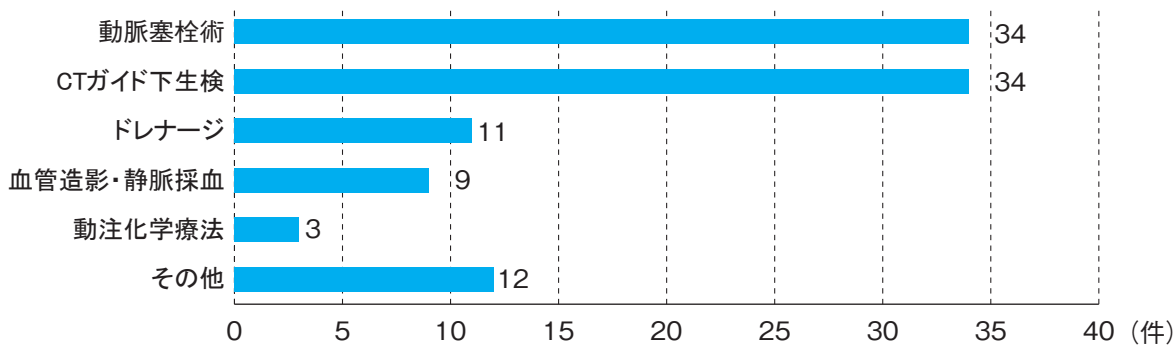
●放射線治療原発部位別

総患者数：366人



●血管造影・IVR手技別

総件数：103件



学会発表（医局）

<放射線科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	発表年月日
1	腸間膜Castleman病により発生した濾胞樹状細胞肉腫	筆頭演者	高田 章	第28回日本腹部放射線学会	2014/6/27
2	追跡調査精度と予後～市中病院の場合～	筆頭演者	石原 俊一	日本医学放射線学会第156回中部地方会	2014/7/5
3	追跡調査精度と予後～市中病院の場合～	筆頭演者	石原 俊一	日本放射線腫瘍学会第27回学術大会報文集	2014/12/12
4	I 期声門癌に対する1回2.25Gyを用いた寡分割照射例の多施設調査	共同演者	石原 俊一	日本放射線腫瘍学会第27回学術大会報文集	2014/12/12

研究会発表（医局）

<放射線科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	発表年月日
1	多房性胸腺嚢胞の1例	筆頭演者	澤田 裕介	第102回名古屋レントゲンカンファランス	2014/12/13

座長・司会（医局）

<放射線科>

No.	演 題 名	座長名	学会・研究会名	発表年月日
1	治療 頭頸部	石原 俊一	日本医学放射線学会第155回中部 地方会	2014/2/2

論文・著書 (医局)

<放射線科>

No.	題 名	区分	氏名	雑 誌 名
1	Patterns of practice in the radiation therapy for bladder cancer:survey of the Japanese Radiation Oncology Study Group(JROSG)	共同著者	Ishihara S	Jpn J Clin Oncol 44(11):1109-15 2014 Nov